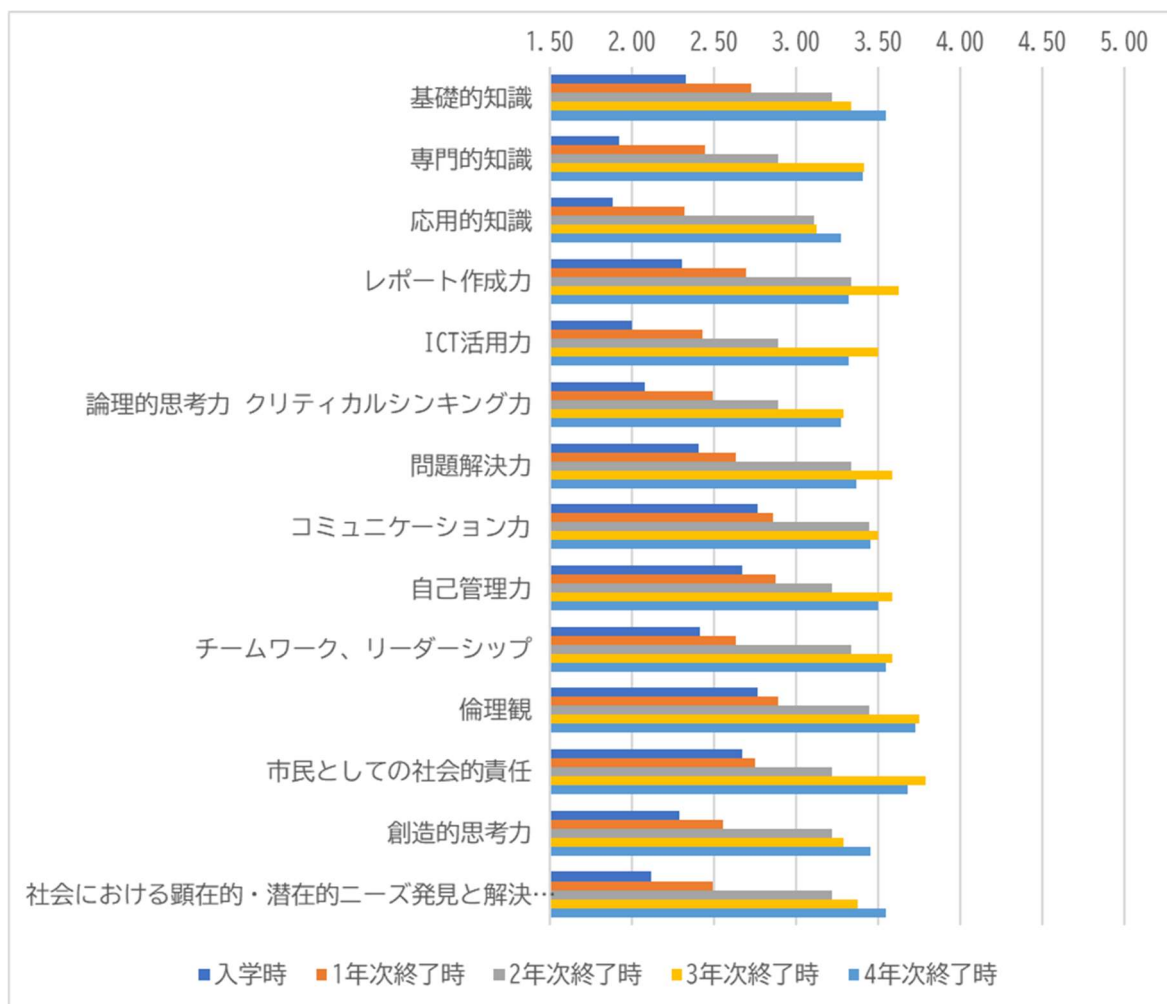


2022年度 学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）（DP）  
に照らした学修成果に関する検証<福祉行政学科>

2022年度の在籍生に対してマイステップ「学修成果の把握」を実施し、各項目についての評価点を集計・分析した。各項目と5段階評価については、次ページ以降に示す。

4年生22名、3年生24名、2年生9名、1年生101名から回答があった。各項目の評価点の平均値を学年別にグラフに示した。差異を見やすくするために、グラフ上では評価点のレンジを1.5～5.0とした。3年次～4年次間を除き、学年進行に伴ってすべての項目の評価点が伸びる結果となり、学修成果の向上へ向けての取組は適切であったと考えられる。



#### 基礎的知識

1. 基礎的な知識に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の知識の獲得・修得に取り組んでいるが、説明できるレベルではない
3. 上記の知識について、基本は理解しており、説明できる
4. 上記に加え、社会の様々な課題について上記の知識を用いて説明できる
5. 上記に加え、説得力をもって説明できる

#### 専門的知識

1. 専門的な知識に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の知識の獲得・修得に取り組んでいるが、説明できるレベルではない
3. 上記の知識について、基本は理解しており、説明できる
4. 上記に加え、社会の様々な課題について上記の知識を用いて説明できる
5. 上記に加え、説得力をもって説明できる

#### 応用的知識

1. 応用的な知識に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の知識の獲得・修得に取り組んでいるが、説明できるレベルではない
3. 上記の知識について、基本は理解しており、説明できる
4. 上記に加え、社会の様々な課題について上記の知識を用いて説明できる
5. 上記に加え、説得力をもって説明できる

#### レポート作成力

1. レポート作成の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
3. 上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
4. 上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
5. 上記に加え、適切に活用できる

#### ICT 活用力

1. ICT の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
3. 上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
4. 上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
5. 上記に加え、適切に活用できる

#### 論理的思考力、クリティカルシンキング力

1. 論理的思考力の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
3. 上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
4. 上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
5. 上記に加え、適切に活用できる

#### 問題解決力

1. 問題解決力の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
3. 上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
4. 上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
5. 上記に加え、適切に活用できる

#### コミュニケーション力

1. コミュニケーション力の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
3. 上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
4. 上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
5. 上記に加え、適切に活用できる

#### 自己管理力

1. 自己管理力の態度・志向性に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の態度・志向性の獲得・修得に取り組んでいるが、行動できるレベルではない
3. 上記の態度・志向性について、基本は理解しており、行動できる
4. 上記に加え、社会の場面で上記の態度・志向性をもって行動できる
5. 上記に加え、適切に行動できる

#### チームワーク、リーダーシップ

1. リーダーシップの態度・志向性に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の態度・志向性の獲得・修得に取り組んでいるが、行動できるレベルではない
3. 上記の態度・志向性について、基本は理解しており、行動できる
4. 上記に加え、社会の場面で上記の態度・志向性をもって行動できる
5. 上記に加え、適切に行動できる

### 倫理観

1. 倫理観の態度・志向性に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の態度・志向性の獲得・修得に取り組んでいるが、行動できるレベルではない
3. 上記の態度・志向性について、基本は理解しており、行動できる
4. 上記に加え、社会の場面で上記の態度・志向性をもって行動できる
5. 上記に加え、適切に行動できる

### 市民としての社会的責任

1. 市民としての態度・志向性に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の態度・志向性の獲得・修得に取り組んでいるが、行動できるレベルではない
3. 上記の態度・志向性について、基本は理解しており、行動できる
4. 上記に加え、社会の場面で上記の態度・志向性をもって行動できる
5. 上記に加え、適切に行動できる

### 創造的思考力

1. 統合的な活用に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の統合的な活用の獲得・修得に取り組んでいるが、社会に貢献できるレベルではない
3. 上記の統合的な活用について、基本は理解しており、社会に貢献できる
4. 上記に加え、社会問題について上記の統合的な活用をもって社会に貢献できる
5. 上記に加え、適切に社会に貢献できる

### 社会における顕在的・潜在的ニーズ発見と解決策の提案

1. 潜在的な社会問題の発見に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
2. 上記の発見の獲得・修得に取り組んでいるが、発見できるレベルではない
3. 上記の発見について、基本は理解しており、潜在的な社会問題を発見できる
4. 上記に加え、そのリスクを社会に発信できる
5. 上記に加え、解決策を官民で協働しながら導き出すことができる